

春の星空めぐり



春の星座といえば北斗七星(ひしゃく星)は知っていますよね。このひしゃくの柄のカーブに沿って伸ばした曲線を春の大曲線といいます。この曲線をたどっていくとオレンジ色に光る明るい星が見えます。牛飼い座の①アークトゥルスです。さらに曲線をたどると白く明るい星が見えてきます。おとめ座の②スピカです。このアークトゥルスとスピカを底辺に見立て西のほうに正三角形を描く頂点にやや明るい星が見えます。しし座のしっぽの部分にある③デネボラという星です。これら三つの星が春の大三角を形作っています。デネボラから西のほうに、ししの大鎌と呼ばれる、はてなマーク[?]を逆にした形に星が並んでいます。はてなマークの下の方に当たる星がししの心臓④レグルスです。今度はアークトゥルスとデネボラを底辺に北のほうに二等辺三角形を描く頂点にやや暗い星が見えます。りょうけん座の⑤コルカロリで、これを含むひし形を春のダイヤモンドと呼んでいます。最後にひしゃくの端の星を結び5倍伸ばしたところにあるのが有名な⑥ポラリス(北極星)です。北の空から動かないので北の方角の目当てとなっています。

制作: 岡崎星と遊ぶ会

発行: 岡崎中央総合公園指定管理者
 一般社団法人 岡崎パブリックサービス
 0564-25-7887

岡崎星と遊ぶ会HP

星空ガイド
 お問い合わせは
 こちらに →

